

お国自慢



株式会社川崎技研

山鹿市

自然・歴史・文化が重なる湯のまち 山鹿市 山鹿市環境センター

1. はじめに

山鹿市は熊本県北部の内陸部に位置し、市の北部から北東部にかけては福岡県と接し、東部はわずかに大分県と接しています。市北部から北東部の県境付近は九州山地の一角を占め、福岡県との県境には姫御前岳、北東部の福岡県・大分県との県境付近には国見山、八方ヶ岳といった山々に囲まれています。中央部より、やや南寄りにある中心市街地から南部にかけては盆地となっており、市の中心地には1級河川である菊池川が流れています。

市内には5～7世紀頃の古墳が点在しており、豊かな自然と肥沃な大地を有するこの地で、古くから人々が農耕を営んでいたことがうかがえます。

また、豊富な湧出量を誇る温泉地でもあり、近世になっては、参勤交代道であった豊前街道の宿場町として栄え、土地固有の産業や文化が育まれ、湯のまち「山鹿」として、今なお歴史ある町並みが残っており、多くの観光客が訪れています。



施設外観

2. 施設の紹介

山鹿市では山鹿市、熊本市（旧植木町）を構成自治体とする山鹿植木広域行政事務組合でごみの処理を行っていましたが、平成31年3月末で既存施設が廃止されることに伴い、平成28年12月より新たに山鹿市単独で建設を行い、平成31年3月に山鹿市環境センターが竣工しました。

同センターは市街地から約1キロ圏内にあることから市民の皆さまに親しみを感じて頂けるよう、山鹿灯籠まつりの千人灯籠踊りをイメージした施設外観としました。

3. 施設の概要

施設名称：山鹿市環境センター

所在地：熊本県山鹿市石416

処理能力：46t/日（23t/16h × 2炉）

処理方式：ストーカ式焼却炉

処理対象物：燃やすごみ、可燃性粗大ごみ、
可燃性残渣、し渣・汚泥、
災害廃棄物

煙突高：40m

工期：平成28年12月10日～
平成31年3月31日

敷地面積：約15,000㎡（事業面積約30,000㎡）

延床面積：約6,100㎡

事業主体：山鹿市

施工監理：（一財）日本環境衛生センター

設計施工：（株）川崎技研

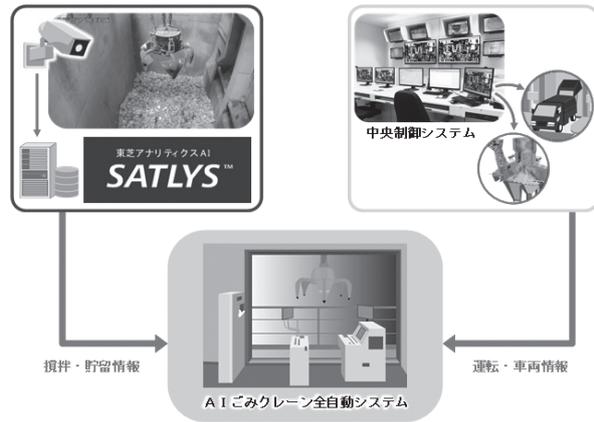
4. 施設の特長

山鹿市環境センターは「ひと・まち・環境にやさしい施設」として、高効率燃焼装置、省エネ機器、高効率機器を採用し、CO₂の低減に寄与するほか、平成28年の熊本地震、昨今の気候変動による台風や豪雨災害が頻発している背景から、災害に強い施設を目指し、特に施設に隣接して菊池川、岩野川などが流れていることから、洪水対策として、地盤を2.5mかさ上げ、プラットフォームや重要機器を2階に配置するといった対策を講じています。

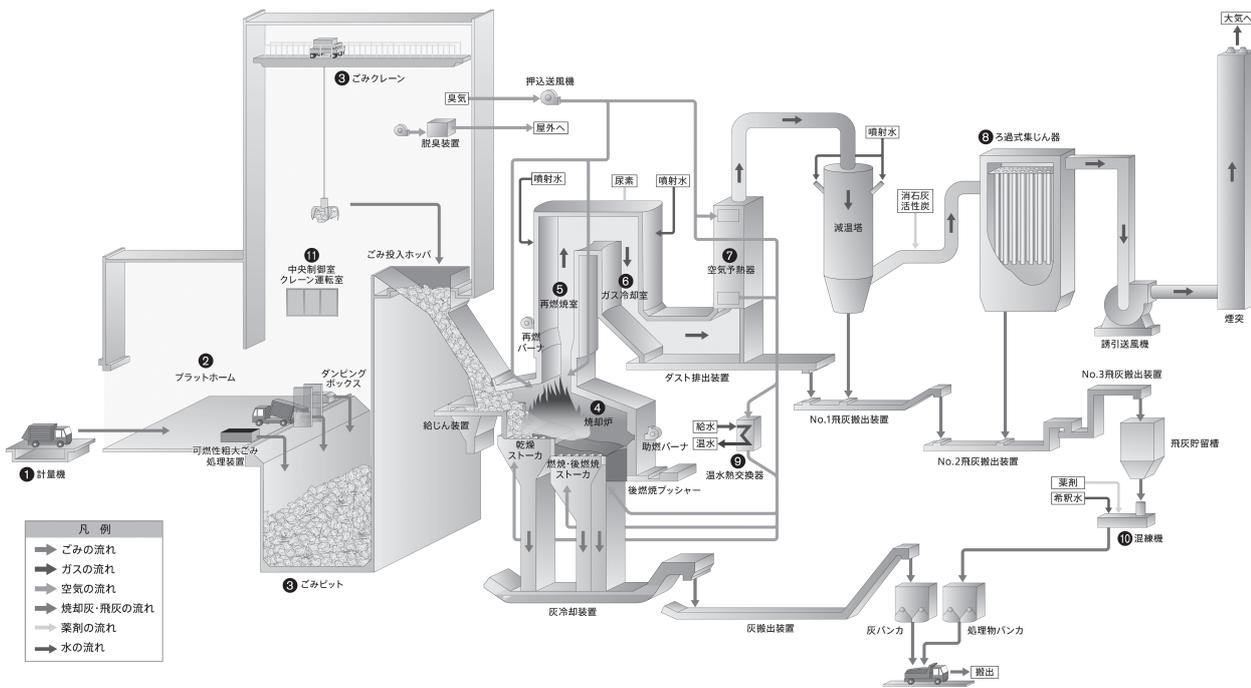
敷地内の多目的グラウンドには、かまどベンチなどを設置することで、平常時は市民の憩いの場を提供し、災害時には避難場所としての利用を想定しています。

運転管理についても（株）川崎技研が受託しており、既存施設から13人を引き継ぎ、また新たな地元採用も行うなど、雇用面でも地元へ貢献しています。

新たな取り組みとしては、山鹿市のご協力のもと、小規模施設での運用が可能なAIごみクレーン全自動システムの開発および実証運転を行い、同センターに導入しました。本システムの導入により運転管理がより精度の高い効率的なものとなり、長期にわたり安定した施設運営を維持できると期待しています。



AIごみクレーン全自動システムの概要



施設フロー

山鹿市のご紹介

◇温泉

長い歴史を持つ山鹿温泉、熊入温泉、平山温泉、菊鹿温泉、鹿本温泉があります。

県下一の湧出量を誇り、良質で肌ざわりがやわらかな温泉は「美人の湯」ともいられています。宿泊施設は約40軒、家族湯・公衆浴場も多数点在しています。



九州最大規模の木造温泉 さくら湯

◇八千代座

江戸時代の参勤交代路であった豊前街道沿いには、明治の芝居小屋「八千代座」（国指定重要文化財）や山鹿灯籠民芸館等の歴史ある建造物が立ち並び、古き良き時代の面影を今に伝えています。「八千代座」は、「さくら湯」と並ぶ中心市街地の2大シンボルです。



八千代座

◇山鹿灯籠

和紙だけで作られる「山鹿灯籠」は、平成25年12月に『国指定伝統的工芸品』の指定を受けました。

毎年、8月15・16日に開催される「山鹿灯籠まつり」では、「奉納灯籠」や金灯籠を頭に掲げた女性たちが優雅に舞い踊る「千人灯籠踊り」があり、幾重にも重なる灯りの輪が、見る人を幻想的な世界へと誘います。



千人灯籠踊り



山鹿灯籠踊り保存会による奉納灯籠灯籠踊り

◇史跡

「チブサン古墳」に代表される数多くの装飾古墳群や邪馬台国時代の県内最大の集落遺跡である「方保田東原遺跡」、大和朝廷によって築かれた「鞠智城」など、多くの国指定史跡を有しています。



歴史公園鞠智城

◇自然

豊かな自然が残る山間部には、美しい景観や渓谷、キャンプ場をはじめ、トレッキングなどを楽しめる場所がたくさんあります。

◇農作物

菊池川流域の肥沃な土地では、良質な米をはじめ、スイカやメロン、キンカンなど、山間部では県内一の生産量を誇る栗や筍のほか、茶や椎茸などの農産物が生産されており、物産館などで販売されています。また、菊鹿地区で採れるブドウを使った「菊鹿ワイン」も好評を博しています。

(引用) 山鹿市 WEB サイト

<https://www.city.yamaga.kumamoto.jp/kiji003331/index.html>